



令和7年度第3回 全体会（令和8年3月13日開催）

委員からのご意見・質問と区の考え方

番号	委員	意見・質問等	当日の回答	対応（区の考え方）	担当
1	南委員	【外国につながる児童生徒の学習言語定着支援事業について】 外国につながる児童生徒の学習言語定着支援事業が今2か所しかないですが、充足できているのですか。	受け入れる児童生徒数の定員は令和7年度から8年度に向けて増員しております。増員に合わせ、講師も若干数増員しております。会場がもう少し増えれば、より通いやすいということがあると思いますので、その点のニーズ等は、実際に通っていただいている児童生徒や保護者にも確認しながら検討していきたいと思っております。	当日の回答のとおり	子育て支援担当
2	南委員	【天下茶屋の再開発について】 大阪メトロと事業について一緒に考えて実施してはどうですか。	令和10年度の公募の実施を想定しており、実施まで一定の期間があるため、今後、様々なご意見も踏まえながら、公募条件等を検討してまいります。	当日の回答のとおり	総合企画課
3	小林委員	【天下茶屋の再開発について】 事業方式について、共同住宅敷地として活用する場合、売却してほしいという意見があったということですが、西成区としては、民設民営にするのですか、それとも公設民営にするのですか。	現時点では決定ではありませんが、調査の前提としては、定期借地で提案をお願いしております。基本的には、売却ではなく貸し付けで考えています。理由としては、将来的な区役所・区民センターの老朽化に伴う建替えの可能性も踏まえ、市有財産を手放さない、借地で考えております。これに対し、定期借地の場合は賃貸住宅または定借マンションとなるため、住民定着や事業採算性の観点から分譲マンションとしてほしいとの事業者意見があったことも事実です。	当日の回答のとおり	総合企画課
4	上村委員	【外国人向けの事業の予算について】 外国人の方が増えてきている中で、これから予算を年々増やしていくのですか。	西成区だけの問題ではないことから、教育委員会事務局においても、これまで様々な多文化共生の実現に向けた事業を実施しており、令和8年度からも拡充や新規事業など、外国人児童生徒のために実施を予定しております。こうした動向を見ながら、西成区の事業についても検討してまいります。	当日の回答のとおり	子育て支援担当
5	上村委員	【天下茶屋の再開発について】 建物の形状、全体のデザインはどうするのですか。 また、この建物は地元住民向けですか、それとも外部から人を呼ぶためですか。	公募条件は今後検討する段階であり、現時点で具体的な建物の形状等を決めているものではありません。 今回の調査は定期借地を前提としており、賃貸住宅や定借マンションによる人口増加を図る案のほか、商業施設や入院可能な病院等の整備、またはそれらを組み合わせた提案もありました。魅力ある商業施設となれば南海電車利用者の立ち寄りも期待でき、また、住居とする場合はここを拠点に人口増につなげるといった提案もありました。	当日の回答のとおり	総合企画課
6	上田委員	【外国につながる児童生徒の学習言語定着支援事業について】 日本語の日常会話ができる児童生徒の対象とありますが、日常会話が難しい児童生徒が大丈夫か心配です。日本語を習得していただくことは重要ですが、それぞれの国のルーツやアイデンティティというものをしっかり持った上で日本で生きていくことが大事だと思うので、多分化共生の視点を持った取組が大事なのではないのでしょうか。	外国から来られて日本の学校への入学が決まった段階で、教育委員会事務局の事業として、大阪市を4つのブロックに分け、1か所ずつ設けた拠点で実施している「プレクラス」で、チャイムが鳴ったら授業が始まるなど様々な日本の文化や言葉の基本などを、10日間（合計50時間）学んでいただきます。その後に日本語指導教育センター校で約半年間、日本語の基礎を学んでいただきます。そこで生活言語が身についた児童生徒の次のステップとして、西成区ではこのような学習につながるような事業を実施しております。また、多文化共生の部分につきましては、学校の方でも様々なメニューを実施しております。これらを参考にしながら事業に取り入れるなど工夫してまいります。	当日の回答のとおり	子育て支援担当

番号	委員	意見・質問等	当日の回答	対応(区の考え方)	担当
7	上田委員 酒井委員 小林委員	【不法投棄について】 太子2丁目付近の不法投棄について、警察や区役所に何度も連絡していますが、なかなか改善しない、どうすれば良いでしょうか。 (上田委員) 鶴見橋商店街付近の公園に毎日のように生活ごみが捨てられており、南部環境事業センターに回収していただいているのですが、繰り返し捨てられるので困っています。 (酒井委員) 花園町のイズミヤ東側の空き地に、先日、ごみが捨てられているのを見たのですが、区としてどのように対策されていますか。 (小林委員)	あいりん地域環境整備事業では、ごみ捨てのルールをなかなか守っていただけない方が多いということで、公園にごみステーションを設けまして、いつでも生活ごみを捨てていただけるような対策をとっています。また、日中と夜間に巡回してまして、大きな不法投棄ゴミについては、回収して処分するという対策をとっています。福祉局においても、高齢者特別清掃を行っています。 西成区全域につきましては、ごみの不法投棄が課題というのは認識しておりまして、エリアマネジメント協議会の方でも議論しています。環境局とも協議しまして、路上については環境局が収集し、民地の中は行政で収集できないため、所有者に回収を促すとか、塀を設けていただくなどをお願いしております。	区内全域で、不法投棄等の問題が多く生じていることは認識しており、関係機関との連携を強化してまいります。	市民協働課
8	上村委員	【区政会議の運営方法の変更について】 全体会後半が30分になっていますが、各分科会の報告をどれぐらいの時間予定しているのですか。 全体会後半での質疑応答というのはどの程度、例えば他の分科会に対する意見を言うなども考えられているのですか。 分科会によって終わる時間が異なると思いますが、時間の配分の調整どうするのですか。 市議員の方はどのように対応されるのですか。	新たな区政会議の運営について、未定な部分につきましては、今後整理してまいります。まず6月の全体会を実施したうえで、皆様からご意見をいただき、アップデートしてまいります。 市議員の方については、それぞれの分科会を自由にまわっていただくことを想定しております。	当日の回答のとおり	総務課
9	上村委員	【エリアマネジメント協議会について】 エリアマネジメント協議会の資料の表の中に、共有・連携会議(横串会議)というのがありますが、どのような構成になっているのですか。	横串会議は、各会議体で出された内容を、協議会の参加者全員で共有するための場です。各会議体ごとに参加者が一部異なるため、関係者が一堂に会し、それぞれの会議体で現在どのようなことが話されているのかを共有しています。	当日の回答のとおり	総合企画課
10	村井委員	【天下茶屋駅前の再開発について】 天下茶屋の駅前はどのような意味で再開発するのですか。 ランドマークをつくる感覚で、再開発してほしいと思います。	具体的な内容については、今後、公募条件を検討していくため、現時点ではお答えできません。なお、天下茶屋駅の乗降客数は、南海とメトロ間の乗り換え利用を含めて約14万5千人で、市内でも有数の規模です。一方で、乗り換えのみで駅外に出ない利用者もいることから、そうした点も踏まえつつ、最終的には魅力あるまちづくりの提案につなげていきたいと考えております。	当日の回答のとおり	総合企画課
11	塩田委員 【意見票】	【西成区こども生活・まなびサポート事業について】 玉出中学校学校協議会での話によると、不登校生が約15%と多く、他校は8～10%だそうです。登校支援、訪問支援で一律でなく、強弱が付けられるのですか。	—	西成区こども生活まなびサポート事業では、不登校在籍率の高低にかかわらず、遅刻・不登校等の児童・生徒に対し、登校支援や訪問支援を行う「区登校支援・見守り支援員」を各区内小中学校に1名ずつ、計16名を配置しております。 また、学校には通うことができるものの教室に入ることが難しい児童生徒に対し、別室等の校内の居場所を確保し、学びの場に定着できるよう見守りを行う「区居場所支援員」については、不登校在籍率が大阪市平均を上回る区内中学校等において配置することとしています。令和8年度からは新たに2中学校を加えた3中学校に1名ずつ、計3名を配置し、教育委員会事業と合わせて、区内全中学校に配置します。 配置校からは支援員を有効に活用いただいているとの意見をいただいているところであり、引き続き第三期西成特区構想の目標である「不登校の実質ゼロ」の実現に向けて取り組んでいきます。	子育て支援担当

番号	委員	意見・質問等	当日の回答	対応(区の考え方)	担当
12	吉田委員 【意見票】	【天下茶屋駅再開発について】 土地は売却してしまうと将来取り戻すのが難しく、長い目で見ると借地のままが良いと思います。近年、どこの駅前も同じように再開発された結果、まちの個性が感じられず残念です。 フットサルは毎晩にぎわって活気があるので、なくなるのは残念です。ライトがまぶしいくらいなので防犯上も良い気がします。コロナで営業停止されていた時期は駅までの道が真っ暗で怖かったです。新しいものを誘致されるのであれば、防犯面も配慮いただけたらと思います。	—	天下茶屋駅前まちづくり方針において、「安全・安心」も取組テーマの一つに掲げております。今後、まちづくり方針を踏まえ、市場調査での提案も参考にしながら、公募条件等の整理・検討を進めてまいります。	総合企画課
13	上村委員 【意見票】	【落書きについて】 最近、落書きが増えています。南海電車と26号線や紀州街道の交差する高架下から広がっていたり、また、あちこちで見られるようになってきました。個人でなく団体、組織的にしているような感じがするものもあります。子どもの成長には勉強も大事ですが、一方で感性も大事で、落書きが広がると悪い影響を与えないか気になります。また、外国人がSNSで発信すると西成区の悪いイメージが広がります。 西成区では、(SINGO★西成さんが総合プロデューサーを務め、国内・海外のアーティストや阪南大学、南海電鉄、阪堺電車などが協力する)西成WAN(ワン)や、府立今宮工科高校の学生が三角公園でウォールアートをしたり、去年のてんがちゃや一んでは天下茶屋小学校の壁に「翔 未来」という素晴らしい文字を書いたりする活動があります。西成WANで書かれた萩之茶屋の南海電車壁面や阪堺電車の新今宮駅前駅や今船駅の壁には以前落書きがありました但现在は無くなっています。こうした活動を広めることで、落書きを減らし、区のイメージアップをし、感性豊かな子どもたち育てることはできないでしょうか。	—	(市民協働課) 西成区では、市民団体等が自主的に行う落書き消去活動を支援することにより、都市の美観と良好な都市環境の維持、改善及び犯罪の抑止を図り、安全で安心して暮らせるまちづくりに寄与するため、「大阪市西成区落書き消去活動支援要綱」を定め、当該活動に必要な消去溶剤や上塗用水性塗料、その他ローラーや刷毛等資材の提供及び貸与、大阪市民活動保険の提供を行っています。 また、日々防犯活動で地域を青色防犯パトロールカーや自転車で巡回している職員により大阪市広報板などに書かれてしまっている落書きについては消去することにも取り組んでまいりました。 今後、委員ご指摘の高架下の落書きに対しましては、JRや南海電鉄等の所有者に対しまして、落書き消去への協力をお願いしていきたいと考えています。 (総合企画課) 委員のご意見をふまえ、各団体と協議を行いながら西成区の魅力を発信する広報活動を進めるとともに、子どもたちが地域に誇りを持ち、表現活動を通じて感性を育めるよう、学校・地域・関係事業者等と連携した取組を検討・推進してまいります。	市民協働課 総合企画課
14	上村委員 【第2回全体会 意見票】	【地震発生時の対応について】 防災訓練は、昔は、地震があった時、岸里小学校へ避難するようにしていました。 しかし、津波を避けるため上町台地、阿倍野区に避難するようになり、一時、阿倍野区と共同で訓練することもされていました。現在、岸里地区では、岸里小学校に行くようになっています。他地域のことは存じませんが、地震発生時の現実の対応として、区役所としてはどのように考えておられるのでしょうか。	—	南海トラフ巨大地震発生後、大阪府の想定では1時間50分で1mを超える津波が大阪市に到達するとされています。津波警報等が発表された後、時間的に余裕がある場合は浸水区域外への避難(水平避難)、時間的に余裕がない場合は、津波避難ビルへの避難(垂直避難)を区民に周知・啓発しております。 なお、地域防災訓練につきましては、地域主体(自助・共助)で、南海トラフ地震だけではなく、直下型地震など様々な状況を想定した訓練等が行われており、岸里地域における直近の訓練では、直下型地震を想定した避難所開設訓練が実施されています。	市民協働課
15	上村委員 【第2回全体会 意見票】	【地震発生時の火災への対応について】 地震が発生した場合、水が出なくなり消防車の限界もあり火災が広がります。 東日本大震災の後で、地震関係のシンポジウムがあり、消防署がシミュレーションされた火災の広がりを説明されておられました。西成区を歩いて感じたことは、密集地が多くなりの地域が焼失するように思いました。地震発生時の火災への対応はどのようにされるのでしょうか。	—	火災等が発生し危険と判断された場合は、区役所職員、自主防災組織などが警察等と連携し、周囲の状況を勘案し災害に応じた適切な避難場所に避難誘導することとしています。	市民協働課

番号	委員	意見・質問等	当日の回答	対応(区の考え方)	担当
16	上村委員 【第2回全体会 意見票】	【企業の社会貢献活動の広報について】 西成区では「西成しごと博物館」は定着した素晴らしい事業で、私は前身の「西成しごと探偵団の」頃から参加させていただいております。一方、個々の企業でも子供たちのために取り組まれている内容があります。 経営者の方が学校で授業されたり、自社で職業体験をされているケースがあります。 こうしたキャリア教育のようなことも子供の成長に役立つと思います。このような企業の社会貢献活動も区役所のHPで紹介されては如何でしょうか。	—	ご提案ありがとうございます。委員のご意見につきましては、今後の広報活動の参考とさせていただきます。	総務課